

Chobi's Paws for Thought

vol. 3



チヨビせんせい いいたい放題 第3回

ほくはふつうの学校にも犬の訓練所にも行ったことがないし、だから字も書けないんだけど、犬にも主張があるってことを人間に知ってもらいたいと考えていたところへ、聞き書きをしてくれるっていうんで、ふだん言い切れないことをこのコラムで言おうと思う。

As I always say, animal problems are definitely human problems. You're probably thinking, ah, but, dogs bite and bark, and cats scratch. Yes, we do. However, showing us how to fit into your family makes a world of difference. I must remind you that to make us a part of a family is totally different from training us in acrobatics. You don't have to resort to obedience training. What is important, though, is treating us like a member of the family — praising us when we do something good and scolding us when we misbehave <never hitting us, of course!>

In events organized by ARK, I often see children who have obviously not been told to behave themselves. Some of them climb on top of me suddenly and others run around screaming loudly. <We dogs and cats would be severely reprimanded if we did the same.> I just put up with it because I know I would mess up the event if I ever growled. I believe that I and other well-trained dogs are better behaved than these unruly children.

For example, the other day, I donated my blood for a blood transfusion. And, I don't like the word "pet" because it sounds as if humans deal with us like toys. I heard of one poor dog who was treated like a stuffed animal as a puppy and was then shot with an air gun by his owner. I could bite him.

I would like you humans to fully understand us so that we can get on well with each other. If you buy a puppy or kitten from a pet shop, thinking only of how cute it is, you can never predict what kind of personality it will become. We cannot choose humans. So, it is important for humans who choose us, to understand us well. We should consider dogs and cats at pet shops as our colleagues, but those who are wandering around homeless and hungry in this cold, rainy weather vulnerable to death by accidents, are very much our friends. To be a mongrel means they are subjected to this fate. And actually, the number of strays and mixed breeds far outnumber pet shop purebreds. So, I want to make great efforts to appeal to people at events to help us reduce the number of homeless animals. Well, I suppose dogs and cats at pet shops are destined to be loved, at least the ones that leave there as pets. ARK is working to help the far less fortunate homeless victims. Please come to ARK and adopt one of us as a loving companion. We have no pedigree certificate, but I sincerely hope that we can be adopted by real animal-loving families and that we can also make them happy. We are waiting for you.

● いつもいっていることですが、動物の問題は鳥を直しても^(注1)人間の問題なんです。じゃあ犬は咬んだり吠えたりしないか、ネコは引掻いたりしないかって？ほくは犬ですから犬のことというと、それはもうもちろん咬みし、ワンワンとうるさいことです。猫君たちだってニャーニャーと騒ぐし、どんと引掻くでしょう。ほくらは犬だし、猫君たちもまた猫なんです。でもです。それは人間と同じように、糞（しつ）をしてもらえば全然違ってくるんです。ただね、ほくらが家族としてそこの家に馴染むための糞と、うちのペットはこんなことができますって、人に見せるための、アंकロナイド^(注2)つゆ^(注3)つか^(注4)かな^(注5)？あれみたいな芸をほくらに仕込むのは絶対に別だと思

う。ジュリアンの話おぼえていよう^(注6)（ほんとに泣いてしまいました）。訓練という気持ちはなくてもいいのですよ。家族と同じにあつかつて、家族になるのにいいことをしたときはものすごく褒めて、いけないことをしたらきびしく叱ってくれる（でも絶対に叩いたりしたらやーですよ）ことが、えーつとコン^(注7)なん^(注8)とか。あー根本ね、それなんです。イベントなんかでは、何も糞されてない子供がよく来てるんです。「たけゆたかー」とか分からないことをいって急にほくに寄ってきたり、ほくたち犬や猫君たちならすごく怒られるくらいの声を出して走り回ったり。ほくはじつと我慢するのです。ウーツとかいうと「こわいーツ」っていわれてイベントがダメになるしね。ちゃんと糞のできてる犬の方が、人間の子供より行儀がよかつたりしてね。ほくなんかこの前人間と同じことをしたんです。ちよつとこわかつたけど、ピョウキの仲間の犬に血をあげたんですよ。^(注9)それとね、ペットということば、ほくは好きじゃないなあ。人間がかつてにほくたちを玩具にするようなもの。子犬のときはぬいぐるみで、大きくなったら、エアガンとかいうやつで撃たれてたかわいそうな犬君のことを聞きました。もちろんみんながそうじゃないけど、これほんとにあつたことなんです。そんなことする人は、ほんとにたーとる、かめ！^(注10)

● ほくたち犬や猫君たちと生活するには、ほくたちのことをよく知っていてほしいです。ペットショップで「かわいい」とかいうて、子犬・子猫ちゃんを買ったけど、その子たちが大きくなってどんな性格になるか、ほんとうにわかるんですか。家族にするなら、家族の他のみんなとちゃんと性格が合うかどうか分かってなければいけないでしょう。ほくらは人間を選べないのですよ。ほくらを選ぶ人間が、ほくらのことをよく知っておくのは、だから大事だと思う。たしかにペットショップにいるのもほくらの仲間だけど、^(注11)が無くこの寒さに冷たい雨の中を、お腹をすかしてトボトボとあるいていて、交通事故に遭っても手当してもらえず死んで行くのもほくらの仲間なんです。ほとんどが雑種^(注12)というだけでね！そしてこついう仲間の方がずつと数が多いんですよ。だからほくもアークのイベントなんかで、仲間がこんな目に会わないようにするためのキャンプ^(注13)がんばってます。うまくいえないけど、ペットショップの犬・猫君たちは、どつちかとゆーと（買われた後）、まあ可愛がられるわけでしょう。アークはもつともつと可哀想な仲間を助けています。どうかアークにほくたちや猫君たちの里親になりに来てください。ほくらは血統書^(注14)なんかありません。でも暖かい家庭に里親になってもらって、ほくらがいることでまた、その家庭も幸せになつたと思う気持ちがたくさんあります。みんな待っています。

速記 冬野

オフレコ トーク

チヨビ：やっぱりまとまりはないけど、思ったよりまとまることがいえました。次回もこの調子でいこうと思います。

編集部：チヨビが犬の立場で述べている糞の仕方も含めて、彼がお願いしていること、アークからもよろしくお願いいたします。

注1：意味が不明であるが、「とりもなおさず」の意味らしい。

注2：たぶんアークバットの意。今夏チヨビが興味を示したテレビ画面上のアトランタ五輪の影響。

注3：ニュースレター22号（1996年）「ジュリアン物語」。

注4：チヨビが仲間の犬の手術に際して輸血したことをいっている。

注5：聞き慣れない表現だが、現在アークにはイシガメが保護されていて、犬たちにとって奇異な動物であることから、彼らの間ではやっているジョークだという。turtle（亀）→「咬め」の連想。

注6：「キャンペーン」の間違い。